

特殊詐欺の予兆事案について

角田市と白石市の事案ですが、近隣市町で発生しているためお知らせします。

2月4日（火）午後0時15分ころ、角田市内のお宅の固定電話機に、日本年金機構を装い、自動音声により「返信がない場合、年金の受給が停止されます」などと特殊詐欺の予兆電話がかかっています。

2月4日（火）午後2時15分ころ、角田市に居住の方の携帯電話機に、「+」から始まる国際電話番号で、通信事業者を装う男から「電話料金が未納なのでお支払いください」などと特殊詐欺の予兆電話がかかっています。

2月5日（水）午前10時45分ころ及び午前11時20分ころ、角田市内のお宅の固定電話機に、消防職員を装う男から「消防本部です」「無料の防犯グッズを配布するので家族構成を教えてください」などと不審電話がかかっています。

2月10日（月）午前10時25分ころから午前10時40分ころ、角田市内の複数のお宅の固定電話機に、総務省を装い、自動音声により「2時間後に電話が使えなくなります。問い合わせは「1」を押してください」などと特殊詐欺の予兆電話がかかっています。

2月11日（火）午後2時55分ころ、角田市内のお宅の固定電話機に、総務省を装う自動音声により「2時間後にこの電話が使用できなくなります」などと特殊詐欺の予兆電話がかかっています。

2月7日（金）午後3時35分ころ、白石市内のお宅の固定電話機に、消防署員を装う男から「防災についてのアンケートをしています」「アンケートの結果をお送りしたいので、家族の人数を教えてください」などという不審電話がかかっています。

○このような電話がかかってきたら、詐欺を疑い、話の途中でも電話を切って、家族や警察に相談しましょう。

○防犯機能付き電話機を活用するなど、犯人と直接話をしない環境を整えましょう。